



No. 44 号

発行・編集
東 成 瀬 村 議 会
議 会 事 務 局
電 話 2332 番
印 刷
(株) 増 田 印 刷 所



副議長 高 橋 東 美



議 長 伊 藤 誠 也

新議会構成決まる

任期満了による村議会議員一般選挙後の初議会が、4月30日招集され、正副議長など新議会人事構成が決まりました。

選挙により、新議長には、議長歴4期目の伊藤誠也議員を選任、副議長には、副議長歴1期目の高橋東美議員が選任されました。

● 議会運営委員会
委員長 佐藤 岩雄
副委員長 菅原 長榮
委員 高橋 新作
委員 佐々木 雄治郎

● 産業建設常任委員会
委員長 鈴木 健吉
副委員長 佐藤 長治郎
委員 高橋 清
委員 富田 大治郎
委員 菅原 長榮治

● 教育民生常任委員会
委員長 後藤 作
副委員長 佐々木 雄治郎
委員 佐々木 昌康
委員 鈴木 圭作
委員 伊藤 誠也

● 総務常任委員会
委員長 柳 邦夫
副委員長 佐々木 勇治
委員 谷藤 太郎
委員 高橋 東太郎
委員 高橋 美雄
委員 佐藤 雄

常任委員会等
構成

(敬称略)

正・副議長 就任にあたって

東成瀬村議会
議長

伊藤 誠也

今年も異状気象かな、米作りは大丈夫かなと、早咲きの桜に不安のあった四月、統一地方選挙が行われました。
それぞれの公約の中に、物心両面に豊かで、活力ある村づくりのために、精一杯に努力することを誓い、十六名の新議員が選ばれましたが、前任期切れの四月三十日臨時議会が招集されて、新しく役職が決定致しました。
議員各位のご推選をいただきまして不肖私が再度議長の要職をつとめることになりました。

東成瀬村議会
副議長

高橋 東美

もとより浅学非才ではございますが、社会経済の不況からくる、様ざまなしわ寄せ。とりわけ地方自治にあつては、臨調答申にもとずく、補助金、交付金等の削減に対応して最少の経費で最大の効果をあげるべき努力を惜しまぬとともに、地域にあつてはその特性を生かした、地場産業等の育成によつて経済にうるおいを求め、皆様方のご理解とご協力のもと頑張ります。

四月三〇日開会された臨時議会において副議長に選任されその職責の重さを痛感しております。議会生活三期目でありますが、平素初心忘れずの謬を戒めとして独断に走ることなく村民の声を聞き議会に反映していくことを信条とし、気持を新たに日常活動を大切にし且つ行動を謙虚に反省し村民の代表である全議員の意志を尊重しあくまでも公正にしかも円満のうちに運営されるよう、また住み良い豊かな村づくりを目指し地域の実情に即した農林業の振興、商工業の活性化を図り心の豊かさや健康で活力ある村勢発展に努力することを信条とし議長の補佐役として一生懸命につとめてまいりたい。

議 員 紹 介

(議席順)

議員 谷 藤 東太郎



①年 令 五十一才
②住 所 岩井川字城下

③職業 農業
④党派 無所属
⑤議員歴 一期目
⑥所属委員会 総務委員
村民皆様方の暖かいご支援を頂きまして、初めて村議会議員になる事が出来ました。新任なので不慣れでいたらない点が多いと思いますが、先輩議員のご指導と、ご協力を得て、伸び悩む畜産や農業の発展に力を入れ、住み良い村作

議員 鈴木 健吉



①年 令 五十六才
②住 所 椿川字椿
③職業 農業
④党派 無所属
⑤議員歴 五期目
⑥所属委員会 産業建設委員長
りを目指して一生懸命頑張ります。今後共、ご支援下さいますようお願い致します。

議員 高橋 清



低成長のもと責任の重さを感じられます。自治体財政の窮迫など多様な課題もあり、これらは、ただちに解決出来るものではないと思うが、住民は、住みよい社会、豊かな活力ある生活を望んでいる。住民の暮らしからの政治を大切に村民の自覚と協力を得て村民の望む議会活動をしたい。

①年 令 六十才
②住 所 田子内字田子内
③職業 農業
④党派 無所属
⑤議員歴 一期目
⑥所属委員会 産業建設委員
議員 高橋 新作



①年 令 五十才
②住 所 岩井川字入道
③職業 農業
④党派 無所属
⑤議員歴 二期目
⑥所属委員会 総務委員
副議長 高橋 東美



①年 令 五十六才
②住 所 椿川字堤
③職業 団体役員
④党派 無所属
⑤議員歴 三期目
⑥所属委員会 総務委員

議員 富田 大治郎



①年 令 五十七才
②住 所 岩井川字八寺
③職 業 農業
④党 派 無所属
⑤議員歴 二期目
⑥所属委員会 産業建設委員

④党 派 無所属
⑤議員歴 二期目
⑥所属委員会 産業建設委員
私を再び村議会にお送り下さいました事を村民の皆様にお礼申し上げます。
これからの四年間、明るい村作りと、私が所属する産業と経済、そして建設に誠心誠意頑張って行きたいと思ひます。
何卒ご協力をお願い申し上げます。

議員 柳 邦夫



この度皆様のご支援を頂きまして村議会議員に当選させて頂きました心から御礼申し上げます。
皆様もご承知のように仕事も少なく厳しい年ではありますが、私も皆様と共に一生懸命がんばり、住み良い村づくりに力を入れて働きますので今後とも皆様よりご指導いただきますべく、よろしくお願い致します。

議員 菅 原 長榮治



①年 令 五十七才
②住 所 椿川字久保
③職 業 農業

①年 令 五十二才
②住 所 田子内字若宮
③職 業 農業
④党 派 無所属
⑤議員歴 三期目
⑥所属委員会 総務委員長
皆んなで英知を出し合い若者が定着できる村を造りたい。しかし過疎県の中にあつてはこれは夢かも知れないが人口減少に歯止めなくして村の産業商業等の発展はあり得ない。尚今後十五年、二十年後急速に進む我が村の高齢者対応策も最重要課題でありこうした問題について住民の代弁者として初心忘れず村造りに奮闘したい。

議員 佐々木 昌 康



①年 令 五十六才
②住 所 岩井川字上野
③職 業 農業
④党 派 無所属
⑤議員歴 一期目
⑥所属委員会 教育民生委員

⑥所属委員会 教育民生委員長
僻地とされる地域で生活してある私達は最近村外のあらゆる交通機関に對し即応できる態勢になつていゝと言ひがたく、又近い将来水沢との冬期に於ける自動車道の確保は東成瀬村、近隣町村の宿題であり、産業と結合した専門的見地からの高度な観光開発に重点を置くことが当然で、行政の指導と共に微力を尽くしたいと思ふ。

議員 佐々木 勇 治



このたび村議会議員に当選させて頂きましたことを心から御礼申し上げます。
今後は一層自愛して、村政発展と村民生活の向上にむかつて頑張つて行きたいと思つて居りますので今までの御協力をお願い申し上げます。

議員 佐々木 雄治郎



①年 令 六十才
②住 所 田子内字源頭畑
③職 業 商業
④党 派 無所属
⑤議員歴 二期目

①年 令 五十八才
②住 所 椿川字中村
③職 業 農業
④党 派 無所属
⑤議員歴 五期目
⑥所属委員会 総務副委員長
此の度の選挙に際しては多くの方々の御支援を戴きました事を深く感謝申し上げますと共に、この任期中は微力ながら村民皆さんのお役に立ちたいと念願しております。毎日の生活の身近なものから集落内の道路の改良拡幅整備、生活用水路の整備又は農林業の振興と村の発展に努めたいと思ひます。

議員 佐藤 岩 雄



①年 令 五十一才
②住 所 田子内字塞ノ神
③職 業 農業
④党 派 無所属
⑤議員歴 三期目
⑥所属委員会 総務委員

再び議会人として村政の場へ送つて戴きました有難う御座居ます。
今、村の財政は誠に厳しいところでありますが、地域住民の抱える問題を良く把握し速く解決してまいりたい。常任委員は総務に決まつたが農業者の私、精一杯農産業の発展に努力して参りたい。

議員 後 藤 作



①年 令 五十四才
②住 所 田子内字田子内
③職 業 商業
④党 派 共産党
⑤議員歴 三期目

⑥ 所属委員会 教育民生委員長
村の基幹産業である農業にな
う農家が、安心して生産に励め
る様にするには、政治の果たすべ
き役割です。同時に特産品、地域
産業を起すことも大事な柱の一
つです。私は皆様に語りかけてき
た六つの政策を基本として活動を
進めてまいりたいと思います。ご
意見、ご質問をお寄せ下さること
をお願い致します。

議員 佐藤 長治郎



① 年 令 六十二才
② 住 所 田子内字平良
③ 職 業 農 業
④ 党 派 無所属
⑤ 議員歴 二期目
⑥ 所属委員会 産業建設副委員
長

村内業者の育成に努め、道路の
改良拡幅整備生活用排水路の整備
等に力を入れ農工商一体となり、
明るく豊かな活力ある住み良い環
境作りに一生懸命取り組みたい覚
悟でございます。又将来村を背負
って立つ青少年の健全育成にも全
力投球するつもりでございます。
どうか今後とも宜しくお願い申し
上げます。

議員 鈴木 圭作



① 年 令 五十五才
② 住 所 樺川字堤
③ 職 業 縫製業
④ 党 派 無所属
⑤ 議員歴 三期目
⑥ 所属委員会 教育民生委員
初心を忘れず、言行一致をモツ
トとし、村民の生活の安定と活
力ある住み良い村づくりのために
精一杯頑張ります。村民に信頼さ
れる村政を目指し、皆さんの声が
常に村行政に反映されるよう誠心
誠意努力します。今後共一層のご
支援ご鞭撻をお願い致します。

議長 伊藤 誠也



① 年 令 五十六才
② 住 所 岩井川字村中
③ 職 業 商 業
④ 党 派 無所属
⑤ 議員歴 八期目

⑥ 所属委員会 総務委員

広域議員決まる

伊藤・柳 両議員

湯沢雄勝広域市町村圏組合議会
議員は、各市町村議会議長と議会
議員の中から選挙された議員一人
とする規定になっており、今回の
初議会において選挙の結果、次の
二名が選任されました。(任期四
年)

● 広域圏組合議会議員
議 長 伊藤 誠也
議 員 柳 邦夫

監査委員に

鈴木 圭作 議員

四月二十九日の議員任期満了と
同時に任期満了となった議会議員
のうちから選任する監査委員に、
鈴木圭作議員が選任されました。
これは、地方自治法第九十六
条第一項の規定により、村長が議
案を提出したものに對して、議会
が万場一致で原案に同意したもの
です。

専決処分

報告を承認

● 村税条例の一部を改正する条例
地方税法等に関する法律の一部
改正に伴い村税条例の一部を改正

第4回臨時議会開く

する条例の専決処分報告をしたが
主なものは、法人人民税均等割の税
率の引上げ(約二倍に)、同居特別
障害者控除(一・二級)二二万円
に加えて三万円の控除を認める。
個人の村民税の所得割の非課税の
範囲が昨年度と同様の措置とされ
継続される。などである。

昭和五十八年第四回
臨時議会が五月十日招
集され会期一日で議案
一件を原案どおり可決
しました。

● 議案第二十九号、岩
井川小学校プール新設
工事請負契約の締結。
○ 工事概要 二五メ
ートル、五コース、ス
テンスブルー
○ 請負金額 参千七百
五拾万円也

○ 工事請負業者 伊藤建設工業株
式会社 代表取締役 篠原 努
竣工は七月十日の予定となつて
おります。

初議会から

議席番号等の

決定方法

● 議席番号決定方法
村議会会議規則第三条で、「議員
の議席は一般選挙後最初の会議に
おいて議長が定める」となつ

ており、議長に委ねられておりま
すが、議会本会議体中、或いは
本会議開会前に協議してクジ引き
等で決めておき、本会議において
議長が定める運用が殆んどとなつ
ております。

● 常任委員会配属、正・副委員長
決定のし方
村議会委員会条例第五条で「常
任委員は、議長が会議にかつて
指名する」となっておりますが
が、これも議席決定と同じく、協
議し内了承後に本会議で議長が指
名する運用が殆んどとなります。

正・副委員長選任は、「議会にお
いて委員の中から選任する」とな
っておりますが、それぞれの常任
委員で互選し、了解のもとに本会
議で選任する方法をとつておるよ
うです。

